☆東日本大震災から12年

今も避難生活者が3万人超える

- ◆東日本大震災・福島原発事故から12年が経過しました。NHKの調査によれば、死者と行方不明者は2万2212人に上ります(3月9日現在)。復興庁の発表では、全国で3万8139人が今も避難生活を余儀なくされています。
- 子どもの甲状腺がん多発・裁判闘争へ

- ◆原発事故前、100万人あたり1〜2人程度だった小児甲状腺がん患者が、福島県民健康調査で事故当時0〜18歳だった約40万人中、296名、集計外で42名、合わせて338人が見つかっています(2023年2月17日現在)。
 - ◆国も福島県も東京電力も原発事故との因果関係を認めないため、がん発症者7人が因果関係を認めるよう東京地裁でたたかっています。
 - ◆原告の内13歳でがんになり、17歳で2度目の手術を受けた人は、「恋愛も、結婚も、出産も、私とは縁もないものだと思っています」と。全摘手術を受けた人は一生ホルモン剤を飲み続けなければならぬと(「世界」2023年4月号)。
- 汚染水の海洋放出は許されない

- ◆東電は、除去できないトリチウムを国基準の40分1に海水で希釈し海底トンネルにより1キロメートル先の沖合に放出するとしています。
- ◆汚染水の海洋放出に、国内はもとより海外からも反対の声が上がっています。政府と東電は2015年、「関係者の理解なしには(処理水の)いかなる処分もしない」と地元漁業者に約束しています。福島県漁連は「風評」被害を恐れ反対しています。

岸田政権 原発政策を大転換

- ◆福島原発事故を経験し、政府は「脱原発」の下、再生可能エネルギーへ方向転換しました。しかし、岸田政権は原発の増設や運転期間を40年から60年超としてしまいました。原発は大変過酷な設備と言われています。これでは国民は常に「核」の脅威にさらされることになりかねません。

原発の廃止を働きかけよう

- ◆静岡県内には「浜岡原発」があります。南海トラフ巨大地震の想定震源域に立地し地震と津波対策上危険であり、また専門家による現地調査では原発4号機直下に活断層の可能性が指摘され、世界一危険な原発です。
- ◆こうした危険な原発の廃止を政府に働きかけましょう。

二〇二三年四月九日(日) 護憲平和行進(通算674回目)

浜松市憲法を守る会 事務局 浜松市中区紺屋町三〇一一五

★月例護憲平和行進 毎月第二日曜日・午後一時・浜松市役所正面玄関集合

坂本龍一さんのメッセージ

2011年の原発事故から12年、人々の記憶は薄れているかもしれないけれど、いつまでたっても原発は危険だ。

いやむしろ時間が建てば経つほど危険性は増す。

コンクリートの劣化、人為的ミスの可能性増大、他国からのテロやミサイル攻撃の可能性など。

なぜこの国を運営する人たちはこれほどまでに原発に固執するのだろうか。

ロシアによるエネルギー危機を契機にヨーロッパの国々では一時的に化石燃料に依存しながらも、持続可能エネルギーへの投資が飛躍的に伸びているというのに。

わが国では、なぜ未完成で最も危険な発電方法を推進しようとするのか分からない。

発電によって生まれる放射性廃棄物の処理の仕方が未解決で増えるばかり。埋める場所もない。

事故の汚染水・処理水も増えるばかり。事故のリスクはこれからも続く。

それなのに何かいいことがあるのだろうか。

世界一の地震国で国民を危険にさらし、自分たちの首もしめるというのに、そこまで執着するのはなぜだろう。

★故坂本龍一さん(3月28日死亡)は世界的に有名な音楽家で、代表作の一つに「戦場のメリークリスマス」があります。